

〈題字・筑紫哲也〉

日時 2019年 6月30日(日)

14:00~16:00(開場13:30)

会場 アミュゼ柏2階 クリスタルホール

住所/〒277-0005 千葉県柏市6丁目2番22号

参加費 無料 定員 先着400名



沖縄の  
うたの  
たの

こじやみさこ

講師 古謝美佐子氏(歌、三味線)・佐原一哉様(キーボード他)

プロフィール(講師紹介)

1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9才でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加し録音からワールドツアーまで参加する。90年より女性民謡4人グループ「ネーネーズ」にリーダーとして参加。「黄金の花」などのヒット曲を発表。1995年末に脱退後、ネーネーズのサウンドプロデューサー、佐原一哉と共にソロ活動を開始する。アルバム「天架ける橋」(2001)、「廻る命」(2008)は高く評価され、また、自作詞の子守歌「童神」(わらびがみ)は、夏川りみ、山本潤子、ヘイリー他、日本~世界の多くの歌手にカバーされ愛される。ステージでの活動は、ソロ公演の他、文楽人形や琉球舞踊、エイサーからフラなどの多種多様なコラボ公演と、モンゴル800のCDに参加するなど若手のミュージシャンとの交流も多い。

3歳の時に父親を米軍基地内の事故で亡くすも、現在まで嘉手納基地の近くに住み、歌を通して平和の尊さや戦争の悲惨さを訴えて続けている。また「古謝の声には高周波とゆらぎ成分を同時に持ち、人を癒したり健康促進の効果がある」と言う内容の分析結果が科学者や大学教授より発表され話題となる。

2014年からは、初代ネーネーズの宮里奈美子、比屋根幸乃に島袋恵美子が出た4人グループ「うないぐみ」の活動を始め、2015年1月に1stアルバム「うない島」を発表。2015年10月には、坂本龍一のコラボチャリティシングル「弥勒世界報-undercooled」を発表。また女優としても、2016年の短編映画「born, bone, 骨音」、2018年の長編映画「洗骨」(いずれもガレッジセールのカズノブ監督作品)に出演している。



柏駅東口より徒歩7分  
ご来館はなるべく公共機関をご利用ください。  
お車でのご来館の場合は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。

次回公開仏教文化講演会  
2019年9月28日(土) 講師「釈 徹宗」講演予定